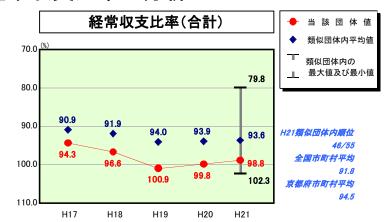
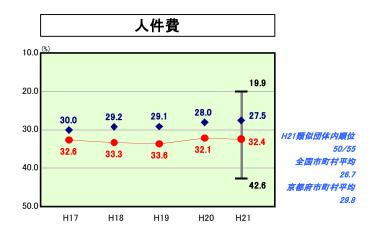
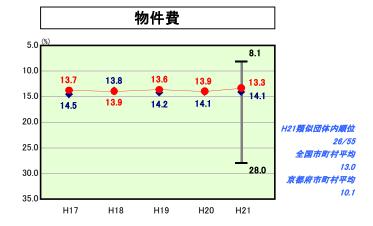
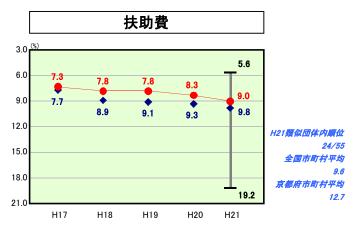
歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

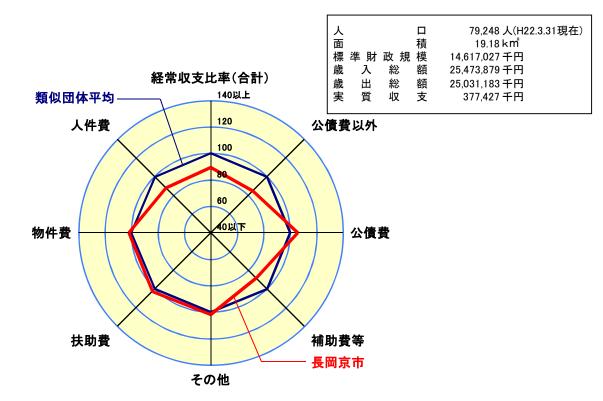
経常収支比率の分析











- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】

類似団体平均と比べると、人口1,000人当たりの職員数やラスパイレス指数は同程度だが、ここ数年退職者数が多いことにより退職手当の水準が高いため、類似団体平均と比べて4.9ポイント高くなっている。

【物件費

平成17年度以降、総合交流センター開設に伴う運営経費や電算機器等の更新経費により増加した。平成21年度は前年度比0.6ポイント、類似 団体平均を0.8ポイント下回っており、引き続き経費の縮減に努める。

【扶助費

類似団体平均を下回っているが、前年度を0.7ポイント上回っており上昇傾向にあるため、引き続き経費の適正な執行に努める。

粉小田/

類似団体平均を3.0ポイント下回っており、引き続き現在の水準を維持するよう努める。

【補助費等

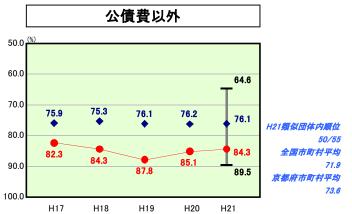
類似団体平均を5.5ポイント上回っている。これは、類似団体に比べごみ・し尿処理、常備消防、一部の福祉事務など多くの事務を一部事務組合で処理していることによるものである。今後も各一部組合と連携し、経常経費の縮減を図っていく。また、補助金についても「補助金チェックシート」を活用することで補助金の必要性等について検証し、毎年見直しを図っていく。

【その他】

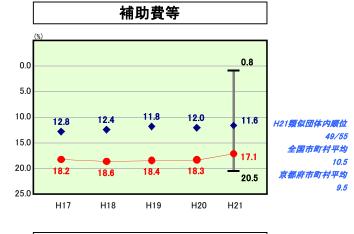
平成20年度と同ポイント、類似団体平均を0.6ポイント下回った。今後も特別会計における歳入の確保及び歳出の削減により、適正な繰出となるよう努める。

【普通建設事業費】

平成17年度に類似団体を大きく上回っているのは、JR長岡京駅西口地区再開発事業の実施によるものである。平成21年度は類似団体平均を下回ったが、今後学校施設耐震化や阪急新駅周辺整備に係る事業が進展することにより、事業費の増加が見込まれる。今後も事業の優先度を見極め、重点的に実施する。



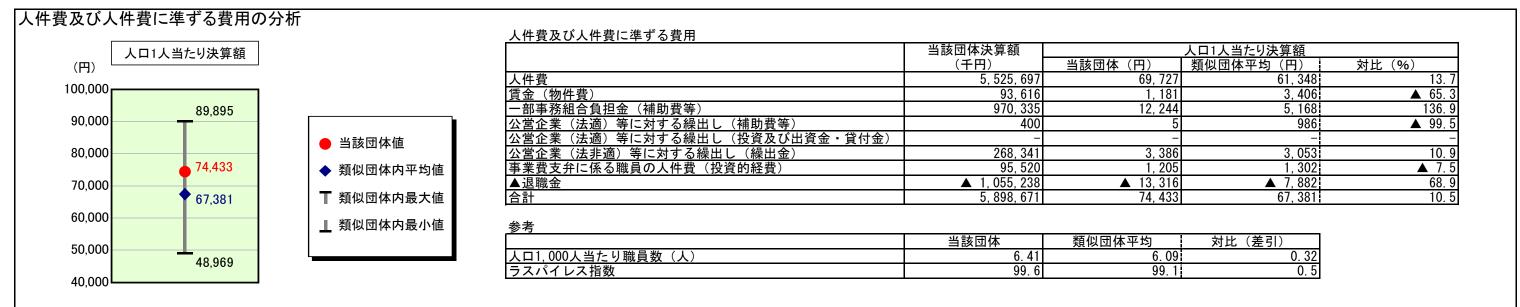


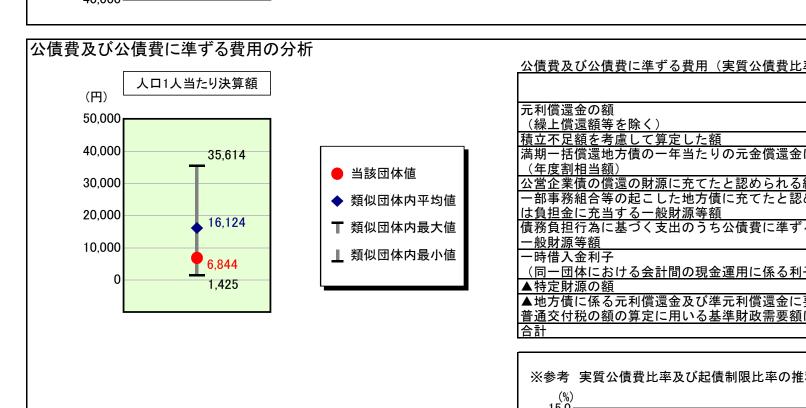




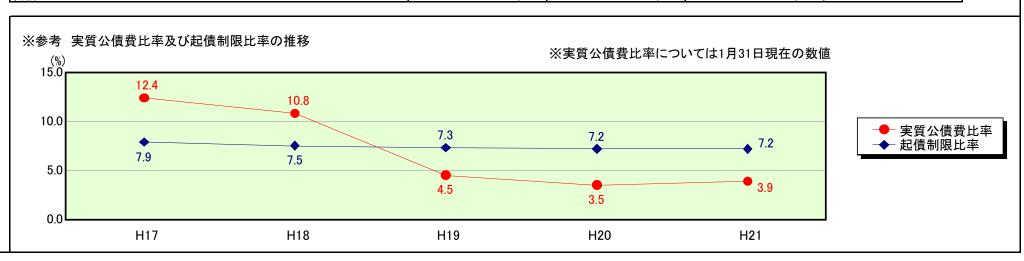
京都府 長岡京市

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)





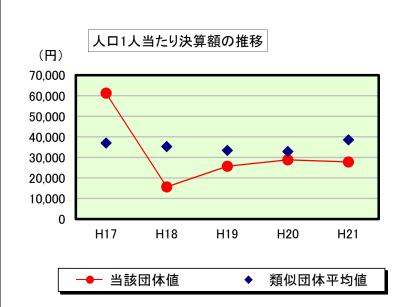




歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

京都府 長岡京市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A) – (B)
H17	4, 764, 802	61, 234	▲ 32.9	36, 976	8. 8	▲ 41. 7
うち単独分	1, 588, 153	20, 410	▲ 46. 7	21, 184	▲ 3.1	▲ 43. 6
H18	1, 220, 035	15, 606	▲ 74.5	35, 287	▲ 4.6	▲ 69.9
うち単独分	981, 524	12, 555	▲ 38.5	22, 883	8. 0	▲ 46.5
H19	2, 017, 791	25, 675	64. 5	33, 360	▲ 5.5	70.0
うち単独分	1, 613, 516	20, 531	63. 5	21, 314	▲ 6.9	70. 4
H20	2, 272, 169	28, 781	12. 1	32, 868	▲ 1.5	13. 6
うち単独分	1, 033, 138	13, 086	▲ 36.3	22, 184	4. 1	▲ 40.4
H21	2, 201, 899	27, 785	▲ 3.5	38, 558	17. 3	▲ 20.8
うち単独分	937, 758	11, 833	▲ 9.6	24, 217	9. 2	▲ 18.8
過去5年間平均	2, 495, 339	31, 816	▲ 6.9	35, 410	2. 9	▲ 9.8
うち単独分	1, 230, 818	15, 683	▲ 13. 5	22, 356	2. 3	▲ 15.8